

未来を見据え、夢に向かって挑戦を続ける若者を応援するミニ番組第 4 弾

「NOK presents **DREAM JOURNEY** ～夢をつむぐ旅～」

2025 年 10 月より、BS-TBS、福島と熊本エリアにて放送決定

NOK 株式会社（本社：東京都港区芝大門、代表取締役 社長執行役員 グループ CEO：鶴 正雄、以下「NOK」）と、株式会社テレビユー福島（本社：福島県福島市西中央、代表取締役社長：仲尾 雅至、以下「TUF」）は、夢に向かってさまざまな「モノづくり」に挑戦する若者を応援する番組「NOK presents Dream Journey ～夢をつむぐ旅～」の第 4 弾を制作し、10 月 5 日（日）より、BS-TBS、福島県（TUF テレビユー福島）、および熊本県（KKT 熊本県民テレビ）で全 24 回にわたり放送いたします。



（左）メインビジュアル



（右）今回放送分撮影の様子

第 4 弾となる今回の放送では、東北から九州まで全国各地 8 校の理系学生が「モノづくり」による社会課題の解決に挑む取り組みを紹介します。また、番組後半のインフォマーシャルでは、NOK グループの 4 拠点（NOK 北茨城事業場、ユニマテック株式会社、二本松 NOK 株式会社、株式会社 MEK-J）を紹介し、モノづくりで世界中の「安全」と「快適」を支える社員の姿を伝えます。

放送はテレビの他、番組公式 YouTube チャンネル [『Dream Journey ～夢をつむぐ旅～』](#)でも公開します。

リリースに関するお問い合わせ

NOK 株式会社 CEO オフィス コーポレートアフェアーズ コーポレートコミュニケーション部

TEL：03 - 5405 - 6372 Mail：mb_nok_corporate_affairs@jp.nokgrp.com

■番組概要

番組名：NOK presents Dream Journey ～夢をつむぐ旅～



内容：

環境や資源、ウェルネスなどの社会の課題解決に向き合い、快適、安全、便利な未来を実現するために挑戦を続ける若者たちの姿を描きます。若者たちが真摯に研究に取り組む姿を通して、世界に誇る「日本の技術やモノづくり」の可能性を伝える番組です。東北から九州までの全国各地の8校の理系学生が登場し、ロボットやモビリティ、ヘルスケアなど、工学の分野の研究や開発で、世の中の課題解決に取り組む若者の姿を追いかけます。

出演（番組放送順）：

福島県立テクノアカデミー浜（福島県南相馬市）、日本大学工学部コンクリート工学研究室（福島県郡山市）、茨城大学森研究室（茨城県日立市）、岩手大学佐々木研究室（岩手県盛岡市）、筑波大学荏原研究室（茨城県つくば市）、山形大学多田隈研究室（山形県米沢市）、九州大学井上研究室（福岡県福岡市）、神山まるごと高専 Hanabi（徳島県名西郡）

放送：

- 期間：2025年10月5日（日）～12月6日（土）
- 放送局：BS-TBS、TUF テレビユー福島、KKT 熊本県民テレビ
- 回数：上記放送局にて計24回を放送
- 構成：各回3分30秒：本編2分30秒＋インフォマーシャル1分
- ナレーション：渡部ギュー

TUF 番組 HP：

URL：<https://www.tuf.co.jp/general?id=128>

番組公式 YouTube チャンネル：

過去の放送は「NOK presents Dream Journey～夢をつむぐ旅～」の公式 YouTube にてご覧いただけます。また、今回の放送内容も随時公開いたします。

URL：https://www.youtube.com/@Official_YouTube_AdminNOKGroup

■出演学校・放送内容とスケジュール

学校（研究室）	放送局／放送日			放送内容
	TUFテレビ ユー福島	KKT熊本 県民テレビ	BS-TBS	
福島県立 テクノアカデミー浜 （福島県南相馬市）	10/5(日) 11：24～ 11：30	10/11(土) 16：55～ 17：00	10/7(火) 20：54～ 21：00	エアレースパイロット室屋選手が 所有する軽量飛行機に搭載するス モーク発生装置の開発
日本大学工学部 コンクリート工学研究室 （福島県郡山市）	10/12(日) 11：24～ 11：30	10/18(土) 16：55～ 17：00	10/14(火) 20：54～ 21：00	既存の橋を長持ちさせるため、砂 利化した鉄筋コンクリート床版の 補修方法と耐疲労性に関する研究 （再放送）
茨城大学 森研究室 （茨城県日立市）	10/19(日) 11：24～ 11：30	11/1(土) 16：55～ 17：00	10/21(火) 20：54～ 21：00	高齢者の健康寿命を延ばす、新し い介助福祉機器の開発、ロボット 創りの研究（再放送）
岩手大学 佐々木研究室 （岩手県盛岡市）	10/26(日) 11：24～ 11：30	11/8(土) 16：55～ 17：00	10/28(火) 20：54～ 21：00	自宅でも検査可能な皮膚に貼る電 極と超音波センサを用いた新しい 嚥下機能評価法・システムの開発
山形大学 多田隈研究室 （山形県米沢市）	11/2(日) 11：24～ 11：30	11/15(土) 16：55～ 17：00	11/4(火) 20：54～ 21：00	全方向に回転する球状歯車機構を さらに改良し、製造コストを抑え、 さまざまな製品へ応用する研究
筑波大学 荏原研究室 （茨城県つくば市）	11/9(日) 11：24～ 11：30	11/22(土) 16：55～ 17：00	11/11(火) 20：54～ 21：00	途上国や被災地などの低インフラ 地域でも利用可能な医療材料をア フリカの病院と共同開発（再放送）
九州大学 井上研究室 （福岡県福岡市）	11/16(日) 11：24～ 11：30	11/29(土) 16：55～ 17：00	11/18(火) 20：54～ 21：00	次世代の「全固体電池」の性能向上 と「水素エネルギー」の製造の効率 化を目指す水電解槽内の研究
神山まると高専 Hanabi （徳島県名西郡）	11/23(日) 11：24～ 11：30	12/6(土) 16：55～ 17：00	11/25(火) 20：54～ 21：00	日本初の学校公認、国際的なロボ ットコンテストへの出場を目指す チーム「Hanabi」のロボット開発

※番組内容、放送日等は変更になる場合がございます。

■ インフォーマーシャルについて



インフォーマーシャル撮影の様子

番組初登場となる4拠点から、設計や製造技術、製造、開発部門で働く社員4名が登場します。「Essential Core Manufacturing ― 社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」をグローバルで推進するNOKグループの一員として、多彩なモノづくりに取り組む社員の姿や夢を紹介します。

・NOK 北茨城事業場（茨城県北茨城市）：樹脂・ウレタン事業部 設計部 製品開発課 高松 駿兵

交通安全製品や、工場設備に使用されるアイアンラバーベルトなどを製造する拠点。高松は、これまでの既存製品とは異なる放熱性を有した特殊な新規樹脂材を用いた製品の開発を行っており、「この部品ならNOK」と信頼される製品の創出に挑戦しています。

・ユニマテック株式会社（茨城県北茨城市）：

エラストマー技術部 エラストマーアプリケーション開発課 矢野 百合亜

有機化学・高分子化学の研究開発を進め、特殊合成ゴム、化学合成品の製造を行う拠点。矢野はコンパウンド（原料に添加剤や他の材料などを混ぜ合わせ、新しい物性や機能を持つように加工すること）の配合設計に取り組み、市場の要求を超える新材料開発を推進しています。

・二本松 NOK 株式会社（福島県二本松市）：OS 製造部 オイルシール課 大内 茉奈

NOKの主力製品であるオイルシールを製造する拠点。大内は、外径30 cm以上の大きなオイルシールの旋盤加工や品質確認検査を行い、効率化や品質改善を通じて安定供給を支えています。

・株式会社 MEK-J（茨城県牛久市）：前工程製造部 ラミネート課 久保 和希

NOKグループで国内唯一、フレキシブルプリント基板（FPC）を製造している拠点。久保はFPC製造工程の中のカバーフィルムラミネート工程における日程や品質管理を担い、品質・安全の確保や品質改善活動に挑戦しながら、高度な電子機器に不可欠なFPCの安定生産を支えています。

■ NOK 株式会社

NOKグループは「Essential Core Manufacturing ― 社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」を掲げ、豊かな社会の根幹となる「安全」と「快適」を支えています。15の国と地域に所在する約38,000人で、積み重ねた基礎研究に基づく製品開発、高品質での大量・安定生産を実現しています。自動車をはじめとするモビリティ、PCやスマートフォンに代表される電子機器、OA機器、医療・ヘルスケア機器、産業用ロボット、そして人工衛星など、あらゆる産業分野に技術・製品を提供し続けます。